



子どもへ渡す未来へのバトン

NPO  
法人

# 夢こども基金 ニュース

夢こども基金

No.5

2005/07/04

発行編集者 特定非営利活動法人 石川こども環境教育学習基金  
発行責任者 代表理事 青山 幸 司  
〒921-8034 金沢市泉野町4丁目9番5号

TEL&FAX: 076-245-9450  
URL <http://yumekodomo.yupapa.net/>  
E-mail: [yumekodomo@yupapa.net](mailto:yumekodomo@yupapa.net)



## NPO法人になりました

夢こども基金は特定非営利活動法人（NPO法人）として生まれ変わりました。

6月7日に石川県知事より特定非営利活動法人の設立の認証を取得し、翌日、青山代表理事が金沢地方法務局に法人の設立登記申請書を提出しました。

その後、6月15日には法人登記が完了し、NPO法人設立のための手続をすべて終えました。



法人設立登記申請書を提出する青山代表理事

夢こども基金は、平成15年の設立時からNPO法人化を目指して準備を進めてまいりましたが、会員の皆様の力強いご支持に加え、登録団体の努力と基金の活動内容が認められ、この度、認証を取得することができました。これも皆様のお陰と感謝し、心よりお礼申し上げます。

今後は、NPO法人の名前に恥じぬよう、その社会的責任を果たすべく、登録団体の支援を通して子どもたちへ環境教育・環境学習の場を提供して行くわけですが、①子供の目線で考え、そして行動し、②会員の皆様が分かりやすい活動と広報に努めますので、これからも暖かいご支援と、ご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

なお、認証申請書類作成や法人登記手続きについては、特定非営利活動法人いしかわ市民活動ネットワークセンター（i-ねっと）から全面的なご支援をいただきましたことを申し添えますと共に、同センターの青海康男事務局長の献身的な対応に、紙面をお借りしてお礼申し上げます。

## 第1回理事会で活動支援計画を承認

NPO法人の登記手続きが完了した6月15日の夜7:00から、石川県NPO支援センターの会議室において、第1回理事会を開催しました。

当日は理事全員が出席（参加7名、委任状2名）し、青海副代表理事が議長に推薦されました。

はじめに、事務局より認証取得や基金の現状についての報告があり、その後、議案の審議に入りました。

まず、平成17年度活動支援計画では、以下の活動について支援することを承認しました。

表-1 平成17年度活動支援計画

支援する活動	場所	時期	支援する団体	予定額(円)
アユつかみとゴミ拾い	浅野川	8/28	KFCふれあいサークル	50,000
水質調査ワークショップ	御祓川	6/11	川への祈り実行委員会	30,000
親子カヌー体験とゴミ拾い	河北湯	7/24	津幡の水辺を守る会	20,000
河北湯一斉水質調査	河北湯	11/23	いしかわ水辺再生研究会	30,000
ホテル鑑賞会とゴミ拾い	金沢市	6/16	金沢ホテルの会	20,000
環境教育学習プログラム開発	金沢市	7/31、 8/1	金沢エコライフ事業 実行委員会	50,000
支援予定活動件数	6件		支援予定金額合計	200,000

次に、新加入の登録団体として、小松市で活躍する「大杉ミュージカルシアター」が紹介され、全会一致で承認しました。

さらに、NPO法人としてのパンフレットを新たに500部印刷することを承認しました。

## 大杉ミュージカルシアターが登録団体に

新登録団体の大杉ミュージカルシアター（主催がト.T.以外）は、市民レベルで質の高いオリジナル演劇を創作しようと、1995年に創立されました。

人口76人という小松市大杉町にある古い公民館をホームシアターとして活動し、国内はもちろんのこと、海外ではイギリスやアメリカ、オーストリアなどでも公演を行っています。劇団員とスタッフは小学生から50代までの40名。

2003年度「石川地域づくり大賞」、国より「平成16年度地域づくり総務大臣賞」を受賞しています。

## 御祓川で水質調査ワークショップ開催

七尾市の川への祈り実行委員会（代表 森山外志夫）は、6月11日に御祓川水質調査ワークショップを開催しました。あいにくの雨の中、40人を超える小中学生が集まり、全部で25ポイントの水質を調べました。



川の水を採水して水温を測定する子どもたち

参加した子どもたちは、自ら水を汲んで、パックテストでCOD（化学的酸素要求量）を調査しましたが、子どもたちのふりかえりシートからは、これから川を守っていくために行動していきたいという意欲が感じられ、主催者としては満足のいく成果が得られたようです。

また、汲んできた水は調査会社に渡して、そのほかの水質分析を行っていただきました。今回は雨のために、全体的に汚い水だったようですが、このような調査は継続していく予定だそうです。

なお、夢こども基金では、第1回理事会で今回のワークショップにおける水質調査費用や傷害保険料等を支援することを承認しています。

## 七瀬川でホタル鑑賞会とゴミ拾い

6月16日、金沢ホタルの会（代表 水野正秋）は金沢市額校区少年連盟と共催で、七瀬川ホタル鑑賞会を開催しました。当日は、親子連れら約300人が集まり、幻想的なホタルの光に見入りました。

鑑賞会では、同時にゴミ拾いも行われ、子どもたちは七瀬川の豊かな自然環境の大切さを学びました。

金沢ホタルの会は1991年から七瀬川でホタル観察を続けていますが、10年ほど前は数百匹見られたホタルは、ここ数年は十数匹にまで減少しました。このため、会では川の清掃活動と共に周辺住民の協力を得て、夜間照明時間の短縮活動を行ってきました。この結果、ホタルの数は02年以降増加しており、今年は28匹を確認することができました。

なお、夢こども基金では、金沢ホタルの会に対して、子どもたちへのホタル鑑賞会で配布する資料の印刷費等を支援する予定です。

## 任意団体の精算について

任意団体の夢こども基金は、このたびのNPO法人化にともない、発展的解散を行う予定です。

精算手続きについては、1月の年次総会で任意団体の残金をNPO法人へ寄付することを議決しておりますので、ご了承いただきたいと思います。

決算内容については、後日、改めて報告させていただきます。

## ●基金の概要

（平成17年6月末現在）

個人正会員数	企業正会員数	団体正会員数	登録団体数
39名	8社	—	9団体
企業正会員名	(株)アルテ島田、石川総合管理(株)、(株)植宗園、税理士法人泉が丘会計センター、(株)テレビ金沢、(株)プラスト、(有)プラントエンジニアリング 増田事務所、(株)ミルコン金沢支店		

### 【編集後記】

平成15年10月8日に任意団体として誕生した夢こども基金は、1年8ヶ月を経てNPO法人になることができました。設立当初から発起人全員が目標としてきただけに、認証をいただいたときは感激しました。

これからも会員の皆様と力を合わせ、NPO法人として社会的責任を果たしたいと思いますので、活動内容やニュースレターについて、会員の皆様からの率直なご意見やご希望をお待ち申し上げます。(S)

子どもたちの澄んだ目は、未来を見据え、光輝いています。そして、水や土、風の音や鳥のさえずり、草むらや森の香り、花や生き物にふれあいながら、子どもたちは自然の大切さ、素晴らしさを自ら学びます。

私たちは、かけがえのない郷土石川の自然を守り、未来の子どもたちへ伝えるために、子どもたちの目線で環境問題を考え、そして行動します。

これからも、皆様の変わらぬご理解とご支援の程よろしくお願い申し上げます。

夢こども基金